

松原豊写真展

大槌町 3年目の夏

「2011年夏」、「2012年夏」の作品を先行展示。

7月27日からは「2013年夏」の撮り下ろし作品を合わせて展示します。



岩手県大槌町 ©松原豊 2012年

平成 25年

7月12日(金) - 8月18日(日)

開館時間 **9:00-19:00**

休館日 7月16日、22日、29日、31日、8月5日、12日

会場 三重県立図書館 2階吹抜けガラス壁面

お問合せ TEL 059-233-1181(企画総務課)

主催 三重県立図書館

トークライブ

大槌町 3年目の夏

松原 豊氏(写真家)

7月27日(土) 14:30-16:00

三重県立図書館 文学コーナー(2階)

入場無料 申込先着70名様

松原豊写真展

大槌町 3年目の夏

私たちの心に宿る「村」の光景を、写真集「村の記憶」としてまとめた写真家の松原豊氏は、東日本大震災の影響が残る2011年の夏、初めて岩手県大槌町を訪れました。

その後、機会を作っては当地を訪問し、大槌町の様々な光景を見つめてきた松原氏は、この夏、震災から3年目を迎える大槌町に向かいます。7月27日のトークライブでは、その最新作品を発表していただく予定です。過去2年間の作品に撮り下ろしの作品を加えた今回の写真展から、東日本大震災の被災地に流れる時間を感じ取っていただければと思います。



松原豊 まつばら ゆたか

写真家。1967年三重県生まれ。津市(旧美里村)在住。東京写真専門学校名古屋校(現名古屋ビジュアルアーツ)卒業後、アシスタントを経て独立。NAGI、kalasなど地域文化誌の撮影に携わると同時に、村を記憶する「写真師」としての撮影をライフワークとする。2011年6月、写真集『村の記憶』を月兎舎より出版し、県内外で写真展を開催。2012年、三重県立図書館など県内の図書館32館で写真展「大槌町 2011夏・2012冬」を開催。同年、津市文化奨励賞受賞。名古屋ビジュアルアーツ講師。公益社団法人日本写真家協会会員。

トークライブ

大槌町 3年目の夏

7月27日(土) 14:30-16:00

三重県立図書館 文学コーナー(2階)

入場無料 申込先着70名様

申込制(先着70名様)

トークライブに入場をご希望の方は、下記の方法でお申し込みください。先着70名様をご招待します。

お申し込みの際には、入場を希望される方のお名前、電話番号をお知らせください。

なお、お申し込みが定員になり次第、締め切らせていただきます。

お申込先(件名): 三重県立図書館「トークライブ」係

インターネット ホームページのトークライブ申込フォーム

電話 059-233-1181

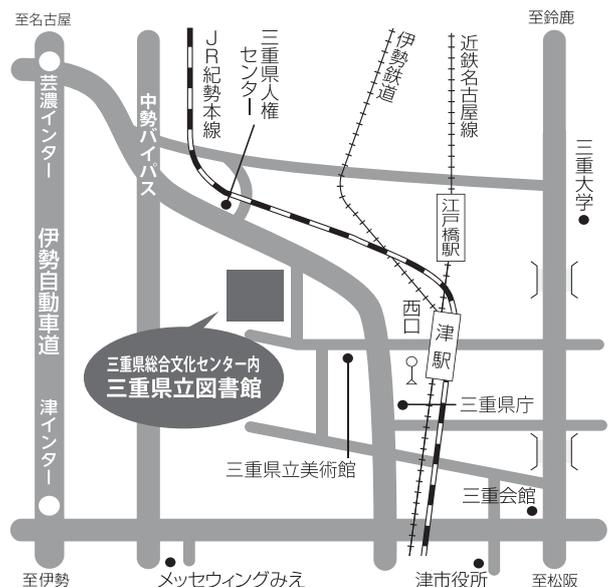
FAX 059-233-1191

Eメール mie-lib@library.pref.mie.jp

窓口 三重県立図書館カウンター

*ご記入いただいた個人情報は、今回の目的以外には使用いたしません。

携帯電話からもお申し込みいただけます



交通のご案内

三重県総合文化センター 〒514-0061 津市一身田津上部田 1234

- 鉄道/近鉄・JR津駅下車
- バス/津駅西口から約5分
- 徒歩/津駅西口から約20分
- タクシー/津駅西口から約5分
- 自家用車/伊勢自動車道津インターから約15分、芸濃インターから約15分

同時開催

「東北を知ろう、東北へ行こう! 3」展

場所: 三重県立図書館 文学コーナー

期間: 8月7日(水)まで *休館日 7月16日、22日、29日、31日、8月5日